

1年1組 英語科 単元学習指導案

高槻市立五領中学校

授業者：中西 千佳子

Anthony Horowacha

1, 単元名 Lesson 6 My family in the UK 友だちを紹介しよう

2, 単元の目標

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

他己紹介を作成することにおいて、相手にわかりやすく内容を伝えようとしたり、相手に尋ねよう(インタビュー)とする。またそれを、間違いを恐れず発表することができる。

(外国語表現の能力)

be 動詞や三人称単数現在形の表現を正しく使って5文程度の英文を書くことができる。

(外国語理解の能力)

三人称単数現在形の文や疑問詞を含んだ英文を読んで、内容を正しく理解できる。

(言語や文化についての知識・理解)

三人称単数現在形の文や疑問詞とその応答文の用法を理解できる。

3, 単元について

本単元では、聞き手にわかるように、第3者について紹介することを通して、3人称単数現在形の文構造を理解し、それを表現の中で生かすことをねらいにしている。周りにいる友だちも知らないような情報を相手から聞き出し、それを聞き手に伝えることをゴールとして設定することで、生徒は意欲的に英文を作ったり、伝えようとするものと考えられる。また小中連携の視点として、小学校では、英語ノート1 Lesson 4「自己紹介をしよう」において簡単な自己紹介を行っている。中学校では「やりとりのある自己紹介」に続き、第3者を紹介する活動を行う。

言語材料としては、3人称単数現在の肯定文、疑問文とその応答文、否定文が扱われている。中学校では相手を意識することに焦点をあて、生徒が興味を持つ題材や実生活に即した言語材料を考えながら場面を設定し、新出文型や既習語を用いる表現意欲を高める必要があると考えている。

4, 評価規準

コミュニケーション への関心・意欲・態度 ①	外国語表現の能力 ②	外国語理解の能力 ③	言語や文化についての知識・理解 ④
・友だちも知らなかった相手の新たな情報をプラスしながら、聞き出そうとしている。 またそれを堂々と発表しようとしている。	・一般動詞の3人称単数現在のsやその疑問文と応答を正しく使って、つながりのある英文を書いたり、質問することができる。	・一般動詞の3人称単数現在のsが使われた英文の内容を理解することができる。 ・それを使い、友だちの紹介ができる。	・一般動詞の3人称単数現在の-sやその疑問文を使った文構造を理解している。

5, 指導（評価）計画

時	学習項目	評価規準	主な学習活動
1	インタビュー活動	・疑問詞を使って、インタビューし、相手から情報をメモできる。①	教師のモデルを見て、単元の課題を理解する。 ・帯学習：3単現のチャンツ ・教師(ALT)のモデルを聞いて、単元の課題のイメージを持つ。
2	3単現sの理解	・一般動詞の3単現の表現のルールを理解し、表現することができる。③ (肯定文)	・帯学習：3単現のチャンツ ・ALTのスピーチを聞く。 ・一般動詞の3単現の表現のルールを確認しパンプラクティスを行う。 ・情報メモをもとに、like, have, playを使った英文を書き始める。
3	3単現sの理解	・Lesson6①の内容理解 本文の内容を理解し、暗唱することができる。③	・Lesson 6の内容理解・音読・暗唱をする。
4	3単現sの理解 (疑問文)	・一般動詞の3単現の表現のルールを理解し、書くことができる。 ・ALTとの会話のあと、生徒にDoes he ...?と生徒に質問する。 ・3単現の疑問文とその答え方の表現のルールを理解することができる。	・3単現のチャンツ ・前時の学習内容の復習をしながら、口頭練習をする。 ・Mr. Tanaka plays baseball. ・Doraemon likes dorayaki.
5	3単現sの理解 (否定文)	・3単現sの否定文のルールを理解して使うことができる。③	・絵を見ながら、教師の英語を聞き、否定文のルールに気づく。 ・友だちの紹介文を書き、ALTの先生に添削してもらう。

6	3単現s の否定文 ／疑問文	・3単現sの肯定文/否定文/疑問文を 理解して、問題を解いていける。	・プリントを使って復習する。
7	3単現s の理解	・Lesson 6②の内容理解 本文の内容を理解し、暗唱すること ができる。	・Lesson 6の内容理解・音読・暗唱を する。
8	3単現s の理解	・Lesson 6③の内容理解 本文の内容を理解し、暗唱すること ができる。	・Lesson 6の内容理解・音読・暗唱 をする。
9	原稿作成	・聞き取ったメモを3単現sを使って 文章を書くことができる。②	・添削済みの文章を再度手直しし、文 章を仕上げる。 (書いた内容については集めて添削 しておく)
10	原稿作成	・疑問文ではDoes ...?を使い、否定文 ではdoesn'tを使用する意味を理解 し、表現できる。②	・3単現sの練習をする。 ・(ALTの)添削済みの文章にペアの生 徒の意見を聞きながら、文章を再度 手直ししていく。
11	原稿作成	・相手を意識して、積極的に音読練習 に取り組んでいる。 (Do you know that?など相手も取り 込んでスピーチを行う。)	・ALTのスピーチを再度聞き、自分 たちのスピーチの参考にする。 ・個人で「読み」の練習をする。 ・4人班で発表し合い、お互いにアド バイスをし合い、肉付けしていく。 ・手直しした原稿を個人で確認する。
12	発表の 練習	・相手を意識して、積極的に音読練習 に取り組んでいる。	・本番さながら、自分の原稿を見ずに 、班内で音読練習をする。 ・ALTからの発音チェックを受ける。
13	発表	・他の発表者のスピーチを聞き、内容 を理解できる。	・発表者のスピーチを聞き、ベスト3 を決める。

1年1組 英語科 本時の流れ

高槻市立五領中学校

授業者： 中西 千佳子

Anthony Holowacha

・学習項目；友だちを紹介しよう。（第11時）

・本時の流れ

	生徒の活動	教師の支援	
		ALT	JET
10	・あいさつ、チャンツ	・あいさつ、日にちを聞き、チャンツを始める。	
10	本時のめあてを提示		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 本時のめあて ALTの紹介文を参考に自分の紹介文に追加する。 </div>		
10	・ALTのスピーチ原稿を参考に、自分たちのスピーチ原稿に追加説明の文が書けるかを検討しながら、聞く。	・スピーチを書画カメラでみせながら、1文ずつ説明する。	・内容確認したのち、追加できるであろう「友だちの紹介文」を考える。
15	・再度、4人班でお互いのスピーチを聞いてもらい、追加した文について、アドバイスをもらう。 ・アドバイスをもとに文を再構築する。	・机間指導しながら、つながりのある文を作れるよう、アドバイスしていく。	・机間指導しながら、適切な場所に文を追加できるようアドバイスする。
10	・ペアで音読練習する。(暗唱して言えるように)	・机間指導しながら、発音指導などをする。	・机間指導しながら、出来たところから、暗唱のチェックをペアでする。
5	・指示を聞く。 あいさつ		・次回の授業の予告と宿題の指示